

オプジーボ治療を受ける患者さんへ

オプジーボ治療を受けている病院

病院名

主治医

TEL

私の名前・電話番号

名前

TEL

オプジーボ治療の注意点をまとめたカードです。
お財布などに入れて、いつもお持ちください。

緊急治療などでオプジーボ治療を受けている
病院や主治医以外の治療を受ける場合は、
このカードを必ずご提示ください。

⚠️ ご注意いただきたいこと

- オプジーボは重大な副作用を引き起こす可能性があります。また、オプジーボによる治療終了後にも副作用が現れることがあります。いつもと違う症状が現れた場合は、ご自身で対処せず、すぐに主治医にご相談ください。
- 軽い症状であっても治療せずに放置しておくくと急に悪化することがあり、重症化することがあります。
- 症状発現の早期に適切な対処を行えば、重症化を防ぎ、オプジーボ治療を続けることにつながります。
- 過去または現在、甲状腺疾患、潰瘍性大腸炎等の自己免疫疾患や肺疾患と診断された方、過去に臓器移植（造血幹細胞移植を含む）を受けたことがある方は主治医にご連絡ください。
- オプジーボは胎児に好ましくない影響を及ぼす可能性、流産の可能性がありますので、オプジーボによる治療中は妊娠を避けてください。

呼吸器

- 息切れ、息苦しい
- 発熱
- 痰のない乾いた咳（空咳）
- 疲労

消化器

- 下痢（軟便）あるいは排便回数が増えた
- 便に血が混じる、便が黒い、便に粘り気がある
- 腹痛あるいは腹部の圧痛（押すなど圧迫した時に現れる痛み）がある
- 便秘
- 吐き気や嘔吐がある
- 食欲不振
- むかむかする

泌尿器

- 尿量が減る、尿が出ない
- 尿の量が増える
- 血尿

筋肉・神経系

- 繰り返し運動で疲れやすい
- 運動のまひ
- 足、腕に力が入らない
- 感覚のまひ
- まぶたが重い
- 手足のしびれ
- 筋肉痛がある
- 手足の痛み

皮膚

- かゆみや発疹がある
- 粘膜のただれ
- 皮膚や白目が黄色くなる（黄疸）
- 皮膚や唇、手足の爪が青紫色～暗褐色になる
- 脱毛
- 全身に赤い斑点や水ぶくれが出る
- 白斑
- 点状や斑状の皮下出血

その他

- いつもより疲れやすい
- 体重増加あるいは体重減少
- からだがだるい
- 腫れ、むくみ
- 意識がうすれる
- ひどい口内炎
- 胸の痛み
- まぶたや眼の充血
- 発熱
- いつもと見え方が異なる
- 失神
- ものが二重に見える
- 貧血
- のどの渇き
- 意識の低下
- 水を多く飲む
- 行動の変化がある（性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすい等）
- 動悸がする
- 鼻血・歯ぐきの出血
- 赤褐色の尿
- 寒気がする
- 精神状態の変化
- 顔色が悪い

- 副作用と思われる症状を市販薬や健康食品で対処した場合、症状を一時的に隠し、副作用を悪化させる可能性があります。ご自身の判断で対処を行わず、主治医に連絡をしてください。
- 主治医以外の医療機関を受診する場合は、本カードを提示して、オプジーボ治療中であることをお伝えください。

医療関係者の皆様へ

オプジーボ点滴静注（一般名：ニボルマブ）は抗原特異的なT細胞の活性化を増強することにより抗腫瘍効果を発揮すると考えられており、自己免疫応答が誘発された場合、免疫介在性の副作用を引き起こす可能性があります。

重大な副作用として間質性肺疾患、重症筋無力症・心筋炎・筋炎・横紋筋融解症、大腸炎・重度の下痢、1型糖尿病、重篤な血液障害、肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎、甲状腺機能障害、神経障害、腎障害、副腎障害、脳炎、重度の皮膚障害、静脈血栓塞栓症、Infusion reaction、血球貪食症候群が現れることがあります。上記の副作用以外にも、過度の免疫反応に起因する重大な副作用が現れることがあります。


重大な副作用の徴候がみられた場合は、本剤以外の要因がないかを検討した上で、下記の手順を実施していただきますようお願いいたします。

- 本カード表面に記載されている主治医の先生にご連絡いただくよう、お願いいたします。
- 下記のオプジーボの製品ウェブサイトより、オプジーボ添付文書および適正使用ガイドをご確認いただき、発現した事象に応じた専門医と連携し、適切な処置を行ってください。

ウェブサイト

<https://www.opdivo.jp/>

ご不明な点は

小野薬品工業株式会社 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
オプジーボ／ヤーボイ専用ダイヤル  0120-080-340

(9:00～17:00／土日祝日および当社休業日を除く)
にお問い合わせいただけますようお願いいたします。

以上